

コージェネ普及 に電源の15%担う



都庁舎向けの専用送電線を敷設した
新宿地冷センターの配管用トンネル

日本ガス協会の長期ビジョンでは、現在4600万kWに引き上げる目標の15%を担うと想定している。また、産学官で構成

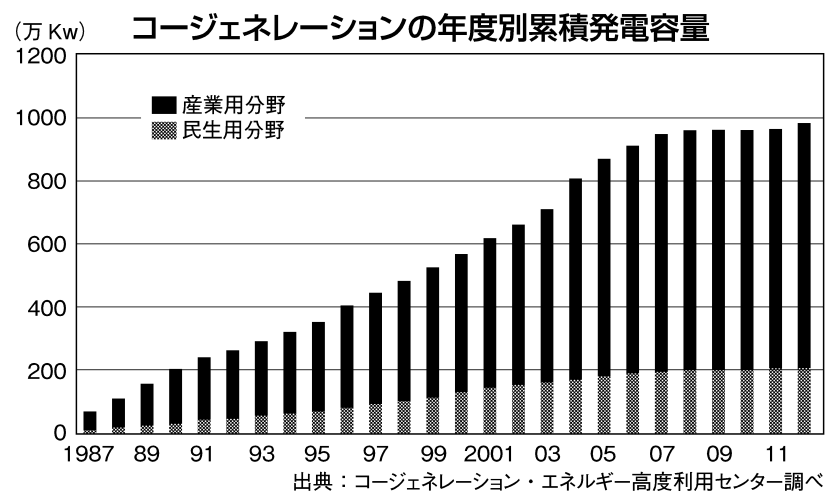
停電による被害を回避

BCP価値算定、導入促す

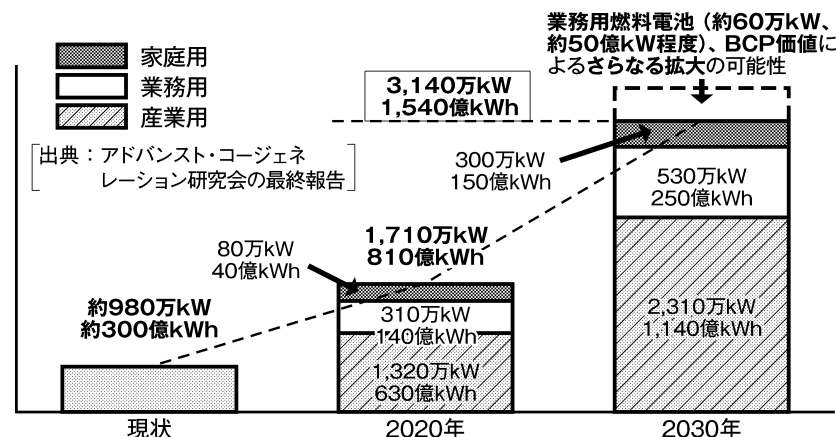
新しいエネルギー基本計画で利用拡大の方向性が明記され、現在も政府を中心に普及拡大策が検討されているコージェネレーション（熱電併給）システム。業界団体のコージェネレーション・エネルギー高度利用センターでは、2013年度末、14年3月末の累積導入量が初めて1000万kWを突破する可能性が高いとしている。東日本大震災を契機に再評価されている分散型電源として、30年には電源構成比の15%を担うべく、都市ガス業界を中心に積極的な活動が続いている。

するアドバンス・コージェネレーション研究会では、石油系燃料も含む30年のコージェネ導入規模を現在の約1000万kWから3倍以上の約3140万kWまで高められるとの試算をまとめている。発電電力量も約1540億kWhと、これまで約10億kWhの約15%を担える。また、電力需要の約15%を担える。同研究会ではさらに、コージェネによるBCP（事業継続計画）価値も算定した。停電による被害を回避できることや、

昨今のように電力会社が要請している節電が不要なこと、コージェネを非常用電源として活用することによる防災機能などの便益をBCP価値として定量化した。前提は延べ床面積30万平方メートルのオフィスビルまたはホテルに出力8000kWのコージェネを導入した場合、その耐用年数である15年



2030年コージェネレーション導入量の推計



とや、BCPと災害対応価値を明確化するラベリング制度の創設などにより、30年のコージェネ導入量をさらに拡大できると提言している。例えば、国や自治体、地域住民など公的セクターが主となる受益主体に還元されるものではないという事情もある。だが、そうした還元策を充実させるこ

電力小売り 完全自由化

異業種から参入も

電力システム改革のスケジュール

	改革の内容	実施時期	法制面での対応
第1段階	広域的運営推進機関の創設	2015年をめどに設立	2013年11月に改正電気事業法が成立
第2段階	電力小売業参入の全面自由化	2016年をめどに実施	2014年6月に改正電気事業法が成立
第3段階	法令に基づく電力会社からの送配電部門の分離、電気料金の全面自由化	2018～2020年をめどに実施	2015年の通常国会に電気事業法改正案を提出

大手が独占してきた電力小売事業に関する参入規制は、00年に大規模な工場など契約電力2000kW以上の大口需要家向けに、04年には500kW以上の利用者向けに撤廃され、05年には50kW以上の利用者に自由化の対象が広がった。さらに政府は東京電力福島第1原子力発電所の事故を踏まえ、15年から5年間にわたる3段階の電力システム改革を決定。13年の臨時国会で成立した改革第1弾の関連法に、地域をまたぐ電力融通の司令塔となり、電力の供給不足を防ぐ役割を担う、広域的運営推進

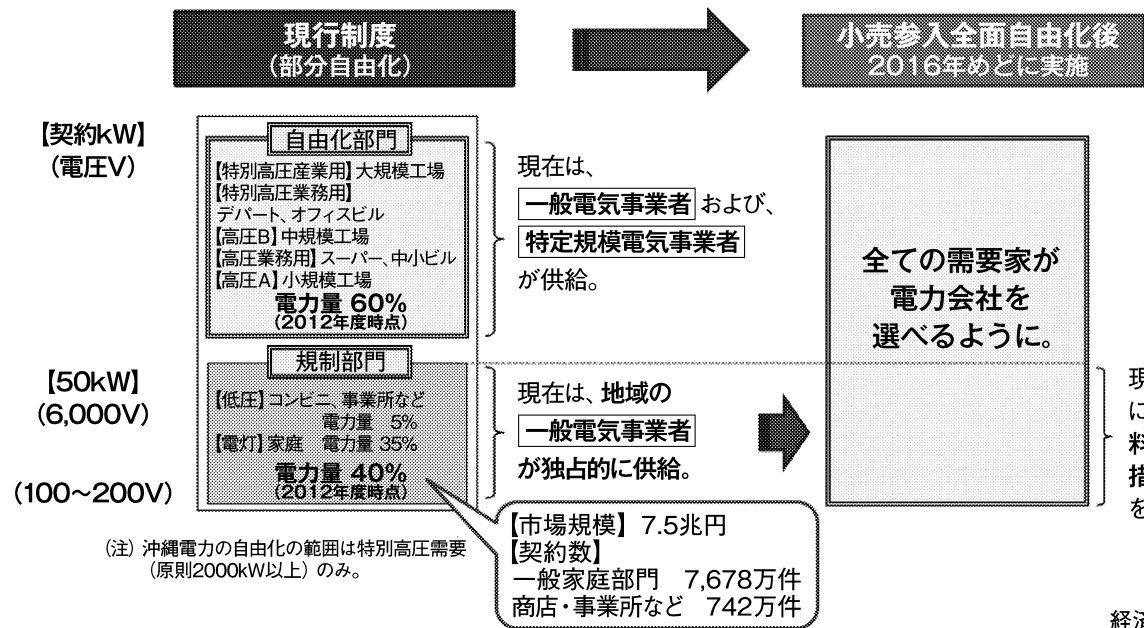
料金・サービス競争 安定供給確保 義務付け

2016年をめどに電力の小売事業を完全自由化する改正電気事業法が先ごろ成立し、3段階にわたる電力システム改革の第2弾を実行に移すための環境が整った。工場や大型オフィスビルなどの大口需要家向けに続いて一般家庭、商店、小規模オフィスビルに対する電力小売りが2年後に自由化され、大手電力10社が地域ごとに独占してきた市場へ新規参入できるようになる。料金やサービスをめぐる競争が激しくなり、利用者にとっては電力販売会社の選択幅が広がることが期待される。

このセグメント販売など新しいメニューが登場すると予想され、消費者にとって魅力的な料金プランが増えそうだが、当分は既存の大手が優位を保つ見込みのため、競争環境が整うまでは大手に対する料金規制を残す。電気が届かない地域がでないように、離島などに対する供給の最終責任も持つ。一方の新規参入組にも電力の安定供給の確保を義務付ける「空売り規制」を適用する。政府は続いて電力会社から送配電部門を切り離し、独立した別会社にする「発送電分離」のための法案を15年の通常国会に提出し、18年から20年までをめどに分離を実行していく方針だ。

小売参入の全面自由化

現在、地域の一般電気事業者にしき認められていない家庭などへの電気の供給を自由化する。



今、ガス冷暖房が、
きてます！



ガス冷暖房は、
いろんなところで大活躍！
さあ、快適節電の時代へ。

ガス冷暖房に関するお問い合わせは ☎ 0120-506-914

<http://www.osakagas.co.jp>

省エネの鬼

検索